

わどまり

2026.7 / No.406

沖永良部島 和泊町広報誌

リリリリ
の
社会科見学①

クリーン
センターに
行ってきた！



令和8年度 和泊町 当初予算の 概要

一般会計当初予算 75億3,200万円

和泊町には一般会計と4つの特別会計及び2つの公営企業会計があり、それぞれ異なる会計処理が行われています。福祉、教育、産業振興など町民に身近な事業を行う一般会計予算は、令和7年度当初予算から4億4,500万円減額の75億3,200万円となりました。当初予算編成にあたっては、「第6次総合振興計画」の推進とみどりの食料システム等のグリーン成長戦略の推進に積極的に取り組めます。また、子育て政策については、子育て世帯を切れ目なく支援できるよう、環境づくりに積極的に取り組み、本町の基本理念であります「安心・夢・ゆとりある子育てができるまちづくり」の実現へ向けて取り組んでまいります。また、人口減少・少子高齢化の進行が一層深刻化する中、国際情勢の変動やデジタル化の加速など、本町を取り巻く環境は大きく変化しています。このような状況下においても、町内経済の再生に向けた施策を進めつつ、重点事業による町民の行政需要に対応する施策を積極的に推進し、全ての町民が安心して暮らし、活躍できる社会の形成に向け取り組んでまいります。

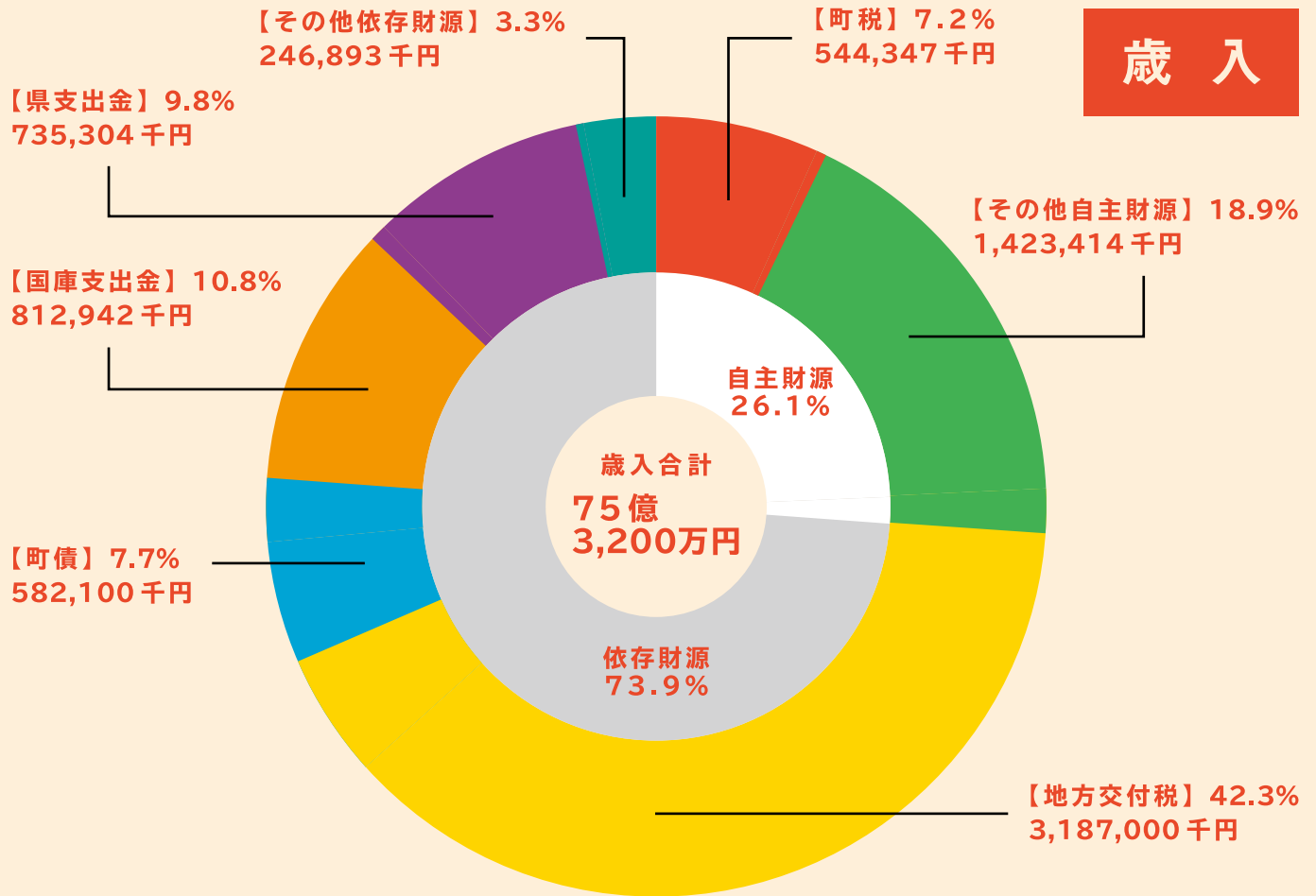
単位：千円

会計名		令和8年度	令和7年度	増減額
一般会計		7,532,000	7,977,000	△445,000
国民健康保険特別会計		1,039,446	1,048,937	△9,491
奨学資金特別会計		12,441	6,836	5,605
介護保険特別会計		941,888	927,566	14,322
後期高齢者医療特別会計		134,527	110,203	24,324
水道事業会計	収益的収入	198,576	245,264	△46,688
	収益的支出	198,576	221,199	△22,623
	資本的収入	16,680	535	16,145
	資本的支出	87,264	107,042	△19,778
下水道事業会計	収益的収入	423,933	431,242	△7,309
	収益的支出	423,933	431,242	△7,309
	資本的収入	246,490	351,720	△105,230
	資本的支出	392,404	460,685	△68,281

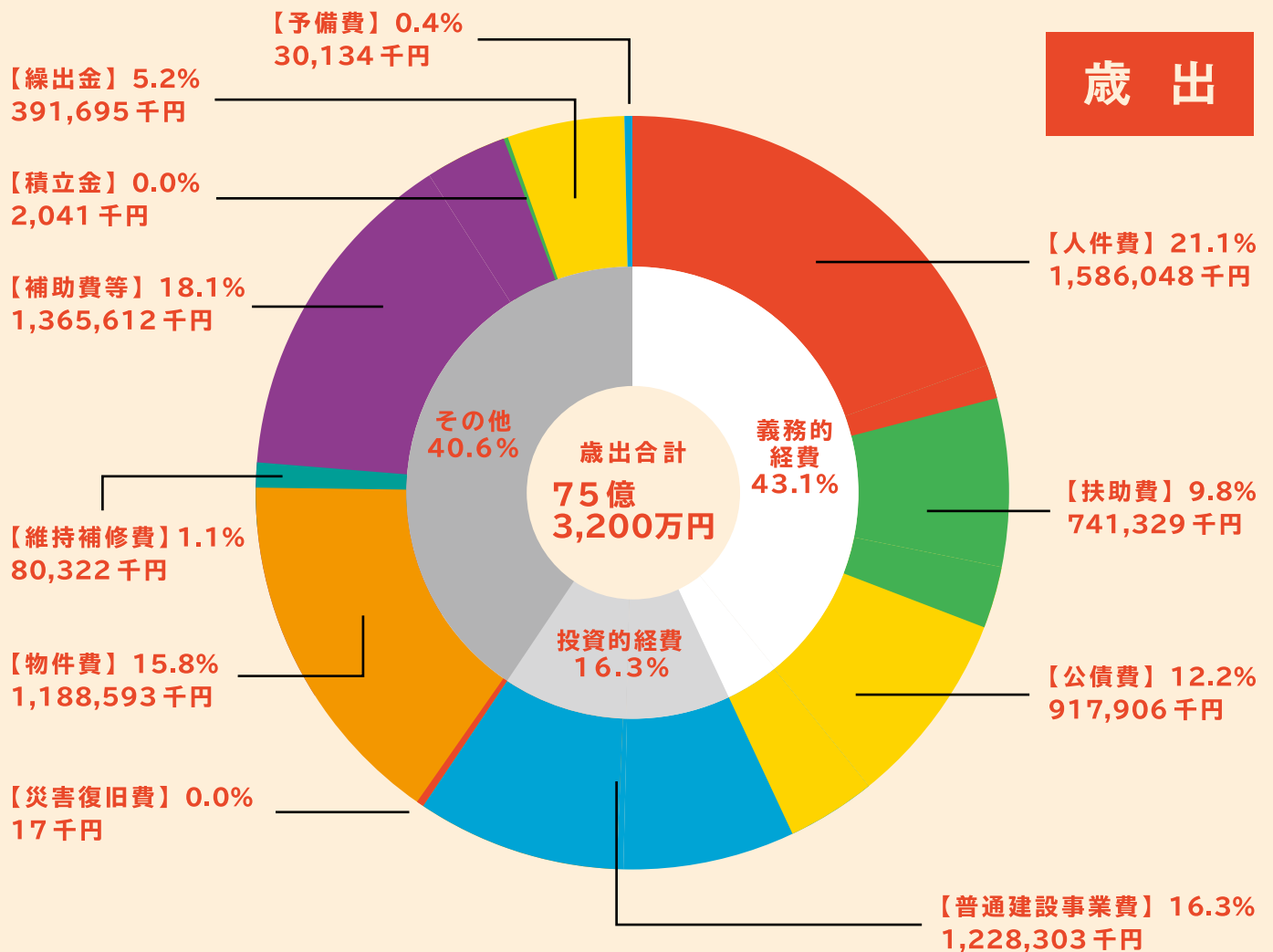
予算の用語説明

- 【町税】町民税や固定資産税、軽自動車税など町民に負担していただく税金
- 【地方交付税】市町村間の格差をなくすために国から交付されるお金
- 【町債】道路や公共施設を整備するときなどに財源とする借入金
- 【国庫支出金】特定の事業に対して国から交付されるお金
- 【県支出金】特定の事業に対して県から交付されるお金
- 【自主財源】国や県に頼らず、町が独自に調達できる財源
- 【依存財源】国や県に頼る財源
- 【人件費】職員の給料や議員報酬などの経費
- 【扶助費】児童・高齢者・障がい者などに対する支援に要する経費
- 【公債費】町債の返還に要する経費
- 【普通建設事業費】道路や公共施設などの社会資本の整備に要する経費
- 【物件費】職員旅費、委託料などの経費
- 【補助費】一部事務組合や外郭団体等に対する経費
- 【繰出金】特別会計に対して支出される経費

歳入



歳出



リリリーの 社会科見学①

クリーン センターに 行ってきた！

ごみは必ず出てしまうものですが、きちんと処理しないと、島がごみだらけになってしまいます！生活をする上で欠かせない、ごみ処理をしている「沖永良部クリーンセンター」に和泊町公式キャラクター、わたくし「リリリー」が社会科見学に行って、色々なお話を聞いてきました！



Q. 沖永良部クリーンセンターって
どんなところなんですか？

A. 1977年に現在地での運用を開始しました

クリーンセンターができる前は、和泊町と知名町がそれぞれ単独で、ごみ処理をしていました。次第に悪臭などの問題が発生するようになってしまい、「1つの島につき1つの施設を建設するように」という県からの助言もあり、両町共同で建設されました。その後、1998年に「粗大ごみ処理施設」と「最終処分場」、2002年に「ごみ焼却施設」の建替えをし、現在に至っています。施設の更新から約25年経っているので老朽化が進んでいて、少しでも機械や建物への負担を和らげるための工夫が必要になってきています。

A. 年間約1,900トン※のごみが搬入されています

和泊町の人口は減少傾向にありますが、令和7年度と令和3年度を比べると、人口減少を上回るペースでごみの量が減少しています。これは、生ごみ処理機の活用や3R（リデュース：ごみの発生抑制・リユース：再使用・リサイクル：再生利用）を町民のみなさまが継続的に行っていただいた成果だと思います。

※ 和泊町の令和7年度のごみ搬入量

A. 実は資格が必要なんです

「廃棄物処理施設技術管理者」という国家資格が必要なんです。この資格を持った管理者がいなければ、ごみ処理施設の運営を行うことができません。とはいえ、従業員全員が資格を持たなければならないわけではなく、責任者が1人取得していれば、他の従業員もその下で業務を行うことができます。

沖永良部衛生管理組合
藤崎 大さん

Q. リサイクルごみは
何にリサイクルさ
れてるの？

A. リサイクルごみとして収
集しているのは「空きビ
ン」「ペットボトル」「発泡スチ
ロール」ですが、燃えないごみと
して収集している「空き缶」もリ
サイクルしています。「空きビン」
はビンの原料や、土の通気性や水
はけを良くするための素材など
に、「ペットボトル」は卵のバック
や作業服などに、「空き缶」は道路
工事で掘った穴の上に敷かれる
厚い鉄板などの建設資材に再生
利用されています。これらは島外
に運び処理されていますが、「発
泡スチロール」はクリーンセン
ター内で、約170度の熱で溶かし
水で冷やして、長さ約1mの四角
いブロックに加工しています。こ
のブロックは丈夫で軽いので、小
学校の花壇の土留めや、農家で肥
料などを雨から守るためのパ
レットの土台として使われたり
します。クリーンセンターで販売
しています。1本200円です！



Q. ダンボールは燃え
るごみで収集され
ているのに、クリーン
センターにダンボール
専用置き場があるのは
なぜ？

A. 通常のごみ収集に出され
たダンボールは「燃えるご
み」として焼却処理していま
すが、直接クリーンセンターに持ち
込まれたダンボールはリサイク
ルに回し、紙の原料として生まれ
変わっています。リサイクルごみ
として収集したいところではあ
るのですが、通常のごみ収集車で
は対応できないので、新たな車両
を用意する費用の問題や、雨に濡
れたり、ひどく汚れたりするとリ
サイクルができなくなるので、そ
の対策をとる必要などがあり、実
現できていないんです。



Q. 燃やした後に残る
灰はどうするんですか？

A. 燃やした後の灰は、クリーンセンターの裏手にある最終処分場に埋め立てられています。ただ埋めているわけではなく、有害物質が地面に浸透しないように、コンクリートなどでしっかりと囲い、その中に埋め立てをし、雨などで中に溜まってしまった水も専用の水処理施設で安全な水に浄化処理しています。しかし、その最終処分場も、あと15年ほどで満杯になってしまうんです。

Q. なんで電化製品のコードを切って捨てないといけないの？

A. コードには銅線が入っているんですが、銅はお金に変えられるんです！その部分だけまとめて売却しています。大きな収入ではありませんが、施設の運営に役立っています。

Q. 生木や青草はなぜ持ち込みできないの？燃えそうなのに...

A. 水分を含んでいて燃えにくいからです。生ごみも同様ののですが、燃えにくいごみを焼却するためには、燃料を使って無理に燃やす必要があります。そうすると余計な燃料代がかかりますし、発生する高熱で、すでに老朽化が進んでいる機械や建物に、さらに大きなダメージを与えてしまいます。少しでも施設の寿命を延ばすために、草木はしっかりと枯らした状態で持ち込んでいただきたいんです。

沖永良部クリーンセンター

〔住所〕 鹿児島県 大島郡 和泊町 瀬名1144

〔営業時間〕 月曜～金曜日 8:30～17:00
土曜・祝日 8:30～15:00

〔お問合せ〕 沖永良部衛生管理組合
0997-92-2042



TOPICS



春の全国交通安全運動出発式

4月6日～4月15日までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されました。それに先立ち、4月6日、役場結いホールにおいて「出発式」が開催されました。出発式では、町長、沖永良部警察署長のあいさつに続き、町内の新小学1年生の児童4名が、元気な声で交通ルールを守ることを誓う「交通安全宣言」を行い交通安全意識の啓発に努めました。



沖永良部と畜場閉場式

3月30日、沖永良部と畜場(知名町余多)にて関係者御臨席のもと、閉場式が執り行われました。昭和46年より沖永良部島の食肉文化の発展を支えてきましたが、施設の老朽化及び食肉流通の変化による利用頭数減少の為、この度3月末で閉場する事となりました。これまで携わっていただいた皆様に厚く御礼申し上げます。



海開き神事・浜下りの開催

4月19日、知名町屋子母(やこも)ビーチにおいて、海開き神事が開催されました。奄美の伝統行事である浜下り(はまおり)では、約50組の親子が参加し、波打ち際で赤ちゃんの足を海水に浸して健やかな成長と、島の海の安全を祈念しました。



和泊町転入教職員宣誓式

4月10日、やすらぎ館において令和8年度和泊町転入教職員宣誓式が行われました。今年度、新たに和泊町の小中学校に転入した教職員による自己紹介が行われ、少し緊張した表情の中にも笑顔が見られ、子どもたちの成長を支えたいという温かな思いが伝わる式となりました。これから学校・家庭・地域と力を合わせ、子どもたちの学びと笑顔を育んでいきます。

TOPICS



EVバス試乗体験会

4月28日、内城小学校においてEVバス「しまうむい号」の試乗体験会を開催しました。「しまうむい号」は、EVバス導入にあたり町が募集した愛称の中から、内城小学校の児童が応募した名称が選ばれたものです。当日は児童たちが実際に乗車し、静かで快適な乗り心地を体験しました。子どもたちは笑顔で車内から景色を楽しみ、新たに導入されたEVバスの乗り心地を満喫していました。



外国クルーズ船 「ハンセアティック・ インスピレーション号」が寄港

5月20日、伊延港に外国クルーズ船「ハンセアティック・インスピレーション号」が寄港しました。令和6年度の初寄港から2回目の受入れとなります。今回は、定期船及び貨物船の接岸使用の調整によりお見送りイベントは中止となりましたが、船員及び乗客の皆さんは、本島の観光を堪能しておりました。



沖高の探究学習に役場が協力

5月15日、沖永良部高校1年生の探究学習にて、両町職員が町の現状を講義しました。「バス等公共交通の縮小による効率化も考えられるが、実際に困る住民がいる」等、行政が直面する葛藤を紹介しました。今後、生徒は自ら課題を設定し、役場訪問等で調査を進めます。「島だから挑戦できる」「島の課題解決が世界に繋がる」視点で、島の未来を共に考えてくれることを期待しています。

令和7年度和泊町ふるさと納税実績報告

令和7年度も、全国各地から多くの皆様に「ふるさと納税」として和泊町を応援いただき、心より感謝申し上げます。本町では、「花と緑と海を守り育てる事業」「わどまりの子どもたちを育む事業」「いきいき健康づくり事業」「元気なまち和泊をつくる事業」等をさらに推進するために、いただいた寄附金を地域活性化事業の財源として大切に活用させていただき、寄附者様の和泊町に対する「想い」を具現化し、個性豊かな魅力あるまちづくりを目指してまいります。

令和7年度和泊町ふるさと納税受付実績（寄附金の使い道選択区分内訳）		
（１）花と緑と海を守り育てる事業	516件	12,144,800円
（２）和泊の子どもたちを育む事業	417件	11,355,700円
（３）いきいき健康づくり事業	91件	2,080,600円
（４）元気なまち和泊をつくる事業	150件	3,346,800円
（５）その他町長がまちづくりに必要と認める事業	458件	18,052,400円
合 計	1,632件	46,980,300円

令和7年度企業版ふるさと納税実績
● シエンブレ株式会社(東京都) [寄附金額] 非公表 [活用事業] 地域資源高付加価値化事業 ● 株式会社南九(鹿児島県) [寄附金額] 500,000円 [活用事業] 地域資源高付加価値化事業 ● 株式会社新日本科学(鹿児島県) [寄附金額] 5,000,000円 [活用事業] 内城こども園ジャングルジム設置・中学校部活動補助金 等

令和7年度活用事業の御報告
花と緑のまちづくり事業 [事業費11,062千円](基金繰入10,746千円)  和泊町のシンボルフラワーは「えらぶゆり」です。毎年、4月下旬頃笠石海浜公園のゆり園には、約20万輪のえらぶゆりが咲き乱れ、多くの来場者を魅了しています。町民一体となって花と緑のまちづくり推進事業に取り組んでおり、植栽管理費のほか、球根や花苗、花木の購入費等に活用させていただきました。 「えらぶ世之主伝説」わらんちゃ体験交流プロジェクト事業 [事業費494千円](基金繰入494千円)  今帰仁村・沖永良部島の児童生徒が相互交流活動を通じて、両町村の深い歴史的かわりあいを学ぶ中で、互いの自然や生活、文化などを探訪し、豊かな感性やたくましい想像力を養うことにより、将来の島村を担うたくましい児童生徒の涵養を図ります。

町内小中学校楽器整備支援事業 [事業費1,173千円](基金繰入1,172千円)



町内の小中学校において、児童生徒の音楽教育環境を充実させるため、老朽化した楽器の更新整備を行いました。今後も、子どもたちの豊かな感性を育む教育環境づくりを進めてまいります。

- ・和泊小学校：立奏木琴、シンバル
- ・和泊中学校：シンバル
- ・城ヶ丘中学校：バスクラリネット、カスタムクラリネット

「わどまり学」創設事業 [事業費2,539千円](基金繰入1,058千円)



「和泊町の歩み」執筆に関わった各分野の専門家である大学の先生方を活用して、各学校等で授業・講演等を依頼し、学習活動等の一環として児童・生徒たちの知識や理解、感性を深めました。

わらんちゃ支援事業 [事業費240千円](基金繰入239千円)



島外へ進学や就職をした子ども達へ島の特産品を送付しています。島外で頑張る本町出身の子ども達を応援するとともにふるさとの魅力を再認識してもらう機会となる、大変好評の事業です。

町内こども園 園児用おひるねベッド購入事業 [事業費698千円](基金繰入697千円)



保護者の経済的負担の軽減と子どもたちの安全面の配慮から、町内3園の3歳児以上の園児を対象に購入しました。設置も簡単のため保育士の業務負担が軽減されるとともに、子どもたちにとってもより衛生的で快適な環境を提供できるようになりました。

子ども夢応援プロジェクト事業 [事業費482千円](基金繰入481千円)



スポーツ・文化・芸術活動に熱い想いを抱き、大きな夢と希望を持って活動する町内の子どもに対し、その意欲及び能力を認められて選抜され、島外における強化練習や大会等に参加する場合に旅費の一部を助成します。経済的不安及び負担を軽減することで、将来の夢に向かって学び続ける子どもの育成を図ります。

その他活用事業

- 各種検定料助成事業 [事業費204千円](基金繰入203千円)
- 各種競技大会選手派遣事業 [事業費6,744千円](基金繰入3,956千円)
- スポーツ少年団島外派遣事業 [事業費2,896千円](基金繰入2,895千円)

[令和8年度和泊町ゆりのふるさと基金活用事業] 地域子育て支援センター事業 / 出産祝い品 / 乳児用品購入助成事業 / ワランチャアシビ処整備事業 / 各種競技大会選手派遣事業 / 各種検定料助成事業 / 「えらぶ世之主伝説」わらんちゃヤンバル体験交流事業 / 「わどまり学」創設事業 / 子ども夢応援プロジェクト事業 / スポーツ少年団島外派遣事業 / エラブ黒牛で育むわどまりの子事業 / わらんちゃ応援事業 / 花と緑のまちづくり事業

後期高齢者医療保険料率が変わります

被保険者の皆様が安心して医療を受けられるように、令和8・9年度の保険料率を改定いたします。

後期高齢者医療では、被保険者の皆様の医療費の動向などを踏まえ、2年ごとに保険料率（医療分）の見直しをすることになっています。令和8・9年度の保険料を、表のとおり改定いたします。また、令和8年度から全ての保険者において、子ども・子育て支援金を負担することとなりました。保険料は、被保険者の皆様が安心して医療機関を受診するために必要なものです。御理解のほどよろしくお願いします。

内 訳	医 療 分		子ども分※
	現 行 (令和6・7年度)	改 定 後 (令和8・9年度)	新 設 (令和8年度)
均 等 割 額	59,900円	69,800円	1,400円
所 得 割 率	11.72%	11.72%	0.25%
年間賦課限度額	800,000円	850,000円	21,000円

※ 令和9年度の子ども・子育て支援金分については、令和8年度に改定いたします。

鹿児島県後期高齢者医療広域連合（業務課 / 資格・保険料班） / TEL:099-206-1329

後期高齢者医療制度の加入者の皆様へ

令和8年8月以降の医療機関等へのかかり方についてのお知らせです。

以下の御案内は、令和8年8月1日時点における年齢を基準としています。

- 85歳以上の方全員
- 84歳以下でマイナ保険証を普段から御利用されていない方
(マイナ保険証をお持ちでない方も含みます)

新たな資格確認書をお送りしますので、これまでどおり受診いただけます。
(7月中に送付予定です)

- 84歳以下でマイナ保険証を普段から御利用されている方

資格確認書の送付は行いませんので、引き続きマイナ保険証での受診をお願いいたします。

浄化槽法定検査(法第11条)受検のお願い

この検査は、浄化槽の保守点検及び清掃が適正に行われているか、また適正に使用され浄化槽の機能が正常に維持されているかを検査し、不適事項があれば、行政及び関係者が状況を把握するとともに早期にそれを是正することを目的にするもので、**知事が指定した検査機関である(公財)鹿児島県環境保全協会の検査員が事前にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場での検査と浄化槽の放流水を採水し持ち帰っての水質検査を行います。(地元の保守点検業者が行う保守点検とは別のもので、)**毎年1回実施することとなっており、検査対象となった浄化槽(設置年度ごとに対象としています)については事前に指定検査機関から日程通知がありますので、**必ず受検していただきますようお願いいたします。**

点検項目	内 容
保守点検	機能を保つためのメンテナンス作業(消毒薬の補充、モーターの点検など)
法定検査	維持管理状況及び放流される処理水の水質検査(BOD)

検査料金(一般家庭(5人槽～10人槽))

検査料金	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
定期検査	4,000円	5,000円

和泊町役場生活環境課下水道係 / TEL:0997-84-3521

土木課

むうるほうらしゃプロジェクト

和泊町電動アシスト自転車購入促進補助金

電動アシスト自転車を購入した方に購入補助金を交付しています。補助額は最大で二輪車**30,000円**、三輪車**70,000円**となっています。

和泊町自転車用ヘルメット購入促進補助金

自転車用ヘルメットを購入した方に購入補助金を交付しています。補助額は最大**3,000円**です。(中高生の通学用ヘルメットは不可)

和泊町レンタサイクル利用促進商品券事業

町内レンタサイクル店でレンタサイクルを借り、利用した方に商品券(1回につき**1,000円分**)を配布しています。

耕地課

大区画化加速化支援事業

お持ちのほ場は狭くありませんか？

国は、農業者や農業生産法人が自ら施工する畦畔外し及び段差解消等の農地拡大の作業に対し、補助する事業を創設しました。この事業を活用して、ほ場の拡大に取り組みませんか？事業実施期間は令和8年度～令和11年度になります。令和10年12月が申請のめ切です。



事業前イメージ



事業後イメージ

詳細は、下記連絡先までお問合せください。

和泊町役場耕地課 / TEL:0997-84-3519

沖永良部事務所農村整備課 / TEL:0997-92-1321

和泊町役場土木課 / TEL:0997-84-3520

令和8年度自衛官等採用試験

募集種目	受付期間	試験期日
自衛官候補生	年間を通じて 行っています	令和8年9月26日～28日(内1日) / 口述試験・身体検査・筆記試験 ※上記日以降も試験を実施する予定です。
一般曹候補生	令和8年7月1日(水) から 令和8年9月1日(火)	[第1次試験] 令和8年9月26日 [第2次試験] 第1次試験合格者へ日程、場所等を別途通知します。

[資格] 18歳以上33歳未満の者

[試験会場] 試験会場については、その都度連絡させていただきます

[お問合せ] 自衛隊鹿児島地方協力本部徳之島駐在員事務所

TEL: 0997-83-3080

※ Webによる御質問も随時受け付けてます



りくみん



かいみん



くうみん

和泊町役場総務課 / TEL:0997-84-3511

困ったら一人で悩まず 行政相談

皆さんの身近な相談相手として、国・県・市町村などの役所の仕事や行政サービス、手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れなどを行っています。毎日の暮らしのなかで、登記・年金・道路・社会福祉など、お困りの方はお気軽に御相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

行政相談委員

田代 吉信さん

【住所】

和泊町国頭2915番地

【電話】

090-4357-1988



和泊町役場総務課 / TEL:0997-84-3511

ドローン農薬散布事業 (サトウキビ)

サトウキビドローン農薬散布事業を
10月末まで実施します。

申込期間 10月13日(火)まで

料金 1aあたり300円

注意 葉たばこ・花卉・飼料のほ場が隣接するほ場は散布できません。

申込方法 経済課窓口にて申込書を受け取り、御提出願います。なお、ほ場の住所の記入が必要となります。

詳細は、役場経済課までお問合せください。

和泊町役場経済課 / TEL:0997-84-3518

INFORMATION

下水道施設への接続について

下水道接続可能な世帯に対し接続の推進を行い、接続率の向上を目指しています。

下水道施設の供用開始区域内の所有者等に対し、その土地等の下水を下水道施設に接続することを義務付けています。また、汲み取り便所を設けている建物の所有者に対し、下水の処理を開始すべき日から3年以内に水洗便所への改善を義務付けています。農業集落排水区域においても、速やかに下水道へ接続することが必要となっております。

自然環境、快適な生活環境を守るため御理解御協力をよろしく願います。

【お問合せ】和泊町生活環境課下水道係

電話：0997-84-3521

サマージャンボ宝くじ

(市町村振興宝くじ)について

「サマージャンボプレミアム」と「サマージャンボ宝くじ」と「サマージャンボミニ」が、6月30日(火)から全国で3種類同時発売されます。「サマージャンボプレミアム」が新登場！1等・前後賞合わせて12億円！「サマージャンボ宝くじ」1等・前後賞合わせて7億円！「サマージャンボミニ」1等・前後賞合わせて5,000万円！サマージャンボは、PCやスマホからもネット購入できます。

●販売期間：6月30日(火)～7月31日(金)まで

●抽せん日：8月12日(水)

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

台風海難防止強調運動

奄美海上保安部・古仁屋海上保安署では、本格的な台風時期を迎えるにあたり、「台風海難防止強調運動」を実施します。

台風による海難の未然防止を図るため、台風情報の早期把握、船舶所有者にあつては、

- ① 大型船は安全な海域へ早期避難
- ② 小型船舶は陸揚げ・固縛
- ③ 港内避泊の場合は係留強化

これらを心掛け、早めの備えをお願いします。作業中は、ライフジャケットの着用をお願いします。海上保安庁緊急情報メール配信サービスの活用をお願いします。

気象情報や緊急情報を配信します。

登録はこちらから

一般寄附について

寄付者：川畑 裕一

寄付金額：50万円

目的：奨学資金として寄附を頂きました。

海上保安庁職員募集案内

海上保安学校学生採用試験(2027年4月採用、高卒程度)が行われます。詳しくは、海上保安官採用サイトを御覧ください。

海上保安官採用サイト



+ 休日診療のお知らせ

8/23	8/16	8/11	8/9	8/2	7/26	7/20	7/19	7/12	7/5	6/28
福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院

変更になる場合があります。当番医院に御確認の上、御来院ください

沖高新聞

沖永良部高校
0997-93-2014

沖高ブログ



一日遠足 大山で団結力アップ

4月に一日遠足が実施されました。昨年は雨天に見舞われ、校内での代替開催でしたが、今年は雲一つない快晴でした。

目的地である大山を目指し、自然や仲間との会話を弾ませて歩を進めました。昼食時間は、お弁当を囲んで笑顔でエネルギーを補給。その後レクリエーションとして「じゃんけん列車」「ケイドロ」が実施されました。ここでは先生方も生徒と一緒にフィールドへ乱入。全員

が童心に帰って駆け回る姿が印象的でした。ある生徒は「今年は最高の天気の中で遠足ができて本当に嬉しい。先生方が本気で走って追いかけてきて、めちゃくちゃ盛り上がりました。いつも以上に距離が縮まった気がします。」と満面の笑みで話しました。

新クラスの友だちとの絆を深め、また先生と生徒の仲、学校全体のチームワークが高まる、最高の一日になりました。



【今回の記者】

2年：森元 柚葵

【今回のカメラマン】

2年：皆村 優衣

元気わどまりクラブ通信

今回は、私たちのミッション・ビジョンを紹介します。ミッションとは、私たちの「使命」「存在意義」、ビジョンとは、私たちが目指す「未来像」を示すものです。

ミッション

元気のWAをつなぐ～つなぎたい5つのWA～

- 【和】和泊町、元気わどまりクラブ → 和泊町にある元気わどまりクラブがきっかけになる
- 【輪】地域の輪 → 人がつながる場所になる
- 【話】コミュニケーション → 自分とは異なる属性の人たちと会話が生まれる場所になる
- 【笑】笑顔 → 笑顔が絶えない場所になる
- 【環】相互扶助 → 「おしえる」「まなべる」が循環する場所になる

ビジョン

スポーツだけじゃない地域コミュニティクラブへ

元気わどまりクラブ事務局

070-9483-9859
(平日10時-17時)

[公式LINE]





Library

『本屋大賞 2026』只今フル稼働中

売り場からベストセラーを作る！商品である本と、顧客である読者を最も知る書店員が、売れる本を作っていく「全国書店員が選んだいちばん売りたい本」それが『本屋大賞』



1 位 『イン・ザ・メガチャーチ』

著：朝井 リョウ

アイドルグループの運営に携わる、家族と離れて暮らす男。重なる心労を癒したい、内向的で繊細な大学生。応援していた舞台俳優の、ある報道により状況が一変した女。異なる 3 つの視点から“物語”の功罪を炙り出す。「神がないこの国で人を操るには、“物語”を使うのが一番いいんですよ」



2 位 『熟柿』

著：佐藤 正午

激しい雨の夜、眠る夫を乗せた車で老婆を撥ねたかおりは轢き逃げの罪に。服役中に息子を出産する。出所後、園児連れ去り事件を起こし息子との接見を禁じられる。追われるように西へ西へと各地を流れてゆく。自らの罪を隠して生きるかおりに、やがて過去にまつわるある秘密が明かされる。



3 位 『PRIZE ープライズー』

著：村山 由佳

天羽カインは憤怒していた。本を出せばベストセラー、映像化作品も多数、本屋大賞にも輝いた。それなのに、なぜ直木賞が獲れない。文壇から正に評価されない。私の何が駄目なの？「どうしても直木賞が欲しい」、栄誉を猛烈に追い求める天羽カインの破壊的な情熱が迸る衝撃作！

新着本 / 一般書

『旅のある暮らし』 著者：えむでい 60S
『よき時を思う』 著者：宮本 輝
『ママが楽になる絵本レシピ31』 著者：影山 聖子
『ごきげん腸活作りおき』 著者：むにゃ
『うちの子の結婚相手が見つからない』 著者：石川 結貴
『介護ヘルパーごたごた日記』 著者：佐東 しお
『テレビプロデューサーひそひそ日記』 著者：北 慎二
『メーター検針員テゲテゲ日記』 著者：川島 徹
『錦繡(きんしゅう)』 著者：宮本 輝

あたらしくはいったほん / じどうしょ

『はみがきれっしゃ』 かいたひと：くぼ まちこ
『ぼくばくおべんとう』 かいたひと：たけい みき
『なぜなにふしぎえほん』 かいたひと：てづか あけみ
『おじいさんならできる』 かいたひと：フィービ・ギルマン
『わかったさんのチョコレート』 かいたひと：寺村 輝夫
『オムライスパーティー』 かいたひと：たちもと みちこ

寄贈書

『志記』他 5 冊 寄贈者：菅村 芳郎

※この他にもたくさん配架しています。

和泊町立図書館

TEL:92-3033/FAX:92-0773



【休館日】毎週月曜日・祝日・整理休館日 【開館時間】午前9時30分～午後6時

- 整理休館日は毎月15日です。月土日・祝日に係る場合は変更します。
- 図書館を御利用の際は、本を入れるバッグの持参に御協力ください。
- 休館日の返却は、入口横のポストへお願い致します(紙芝居以外)。
- 返却期日をお守りください。

第2回

環境省職員「西田真大」が
和泊町で暮らしながら
感じたことのひとりと。



「数年で帰るよそ者に言われたくない」これから書くことに、そう感じる方もいるかもしれません。霞が関から和泊町へ出向し、役場で日々直面しているのは、全体と個人を始めとする、何かと何かの板挟みというジレンマです。例えば島の子どもたち。大人からすると一度は島外に出て知見を広げてほしいと願う一方、外の世界を知った若者が、島・家族のために戻って働き、家庭を持ちたいと思える環境を、島でどれほど作れているでしょうか。生活インフラも同様です。タラソおきのえらぶや上

しま知る“さる田”のエラブ発見!



「たたき染め」という方法を御存じですか? 布の上に葉や花びらをおいて、金づちでたたいて、色や形を移す方法です。この日は、越山で、新納忠人先生に植物の名前や、土壌と植物の種類の関係について話してもらいながら、遊歩道を散策し、植物を集めました。親子で参加された方も多く、新納先生のお話を熱心に聞いているのは、大人の方が多かったかも! ですが、植物をよく観察しながら探検し、いろんな色や形の植物を発見して、集めていました。最後には、一人一つずつ、世界に一つだけのバッグやハンカチが完成しました! まちゅんどラボでは、島の自然で遊ぶ学ば活動を、子どもたちと相談して進めています。活動の様子は、こちらからも御覧いただけます。



まちゅんどラボ 猿田瑞穂

下水道、沖永良部バスなどの公共交通。すべてをこれま
で通り維持するのは、財政的にも限界を迎えています。
だからといってこれらを「選択と集中」で縮小すれば、
実際に困る人が必ず出ます。町全体の未来(全体最適)と、
目の前の暮らし(個別最適)。都合の良い正解はなく、ど
ちらの道を選んでも困る人がいるからこそ、何を諦め、
何が真に必要なのか。コストをかけてでも守るべき町の
形とは何なのか。みなさんと一緒に考えていきたいと、次
回も役場のジレンマを紹介します。

はなしゃぬわらび



あこ
榮彩心ちゃん
(1才)

さち
榮咲智ちゃん
(7才)

いつも仲良しの咲智ちゃんと彩心ちゃん。機嫌が悪い時、お姉ちゃんにおんぶされるとにっこり笑顔に。お姉ちゃん大好き♡

戸籍の窓

町の人口

※ 6月1日現在()は前月比
※ 外国人を含む

総人口：5,766人(-7) 世帯数：3,198戸(-10)

男 性：2,907人(-15) 女 性：2,859人(+8)

結婚

氏 名	住 所
大野 良太・松野 未来	和泊・知名町

出 産

子 の 名 前	性 別	保 護 者	住 所
池野 濤(あらた)	男	将・葵	和泊
松久保 心彩(このは)	女	陽史・聖	手々知名
大野 陽音(ひお)	男	良太・未来	和泊
南 絃晴(いとせ)	男	佑真・優希奈	国頭

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
2 / 19	西山 常夏	58	和泊
3 / 25	久保 綾乃	47	和泊
4 / 5	西 美智子	62	和泊
4 / 8	吉田 ヤス子	85	国頭
4 / 20	伊地知 初男	83	喜美留

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
5 / 7	田浦 信夫	75	手々知名
5 / 9	武田 テイ子	85	手々知名
5 / 19	市来 昭江	84	手々知名
5 / 21	大脇 悦郎	74	手々知名
5 / 21	山下 清志	71	手々知名
5 / 31	伊村 ミヨ子	81	和泊

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
池田 栄	永吉 喜慶	兄	和泊
吉田 弘喜	吉田 ヤス子	母	国頭
西山 加代	西山 常夏	夫	和泊
田浦 實	田浦 信夫	弟	手々知名
前田 修一	前田 和子	母	後蘭
大脇 久子	大脇 悦郎	夫	手々知名

2026年4月1日から2026年5月31日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

地域おこし協力隊日記

和泊町の皆さん、「うがみやぶらー！」

令和8年4月から和泊町企画課の地域おこし協力隊の任務に就いた野辺律子と申します。「和泊町ふるさと納税公式SNS」の企画・取材と撮影、動画編集等を担当しています。私はこれまで仕事(コピーライター・編集)やプライベートで全国を旅してきましたが、昨年訪れた沖永良部島は本気で「移住したい」と考えた初の場所になります。田舎過ぎず都会過ぎず移動しやすいサイズ感。渋滞がないので通勤ストレス0。ハブがないのも高得点！実際新生活がスタートしてもその感覚は変わらず、珊瑚礁の海、緑濃い里山や農地と共にある「豊かな暮らし」に感動が止まりません。

業務では初めて「動画」を扱うため戸惑いも多いですが、とてもやり甲斐があります。返礼品の紹介に留まらず、かわる人の想いやバックストーリー、島の暮らしや文化、芸能などの魅力も発信していきたい。関東出身の視点も生かし、一つひとつの出会いを楽しみつつ、和泊町ふるさと納税に付加価値をつけていければと願っています。

今後、和泊町各所にたくさん伺う予定です。公式SNSをフォローいただいたり、撮影や取材の際に御協力いただけると、非常にうれしいです。また、「こんなネタがあるよー」という時には、お気軽にお知らせくださると助かります。和泊町の皆さん、どうぞよろしく願います！

わどふるアンバサダー 野辺律子



第66回

和泊町

港まつり

6/21(日)

- グラウンドゴルフ大会 @笠石海浜公園運動広場

8/1(土)

- パレード・前夜祭 @みじらしゃ通り商店街
- 相撲大会 @笠石ドーム

8/2(日)

- 海上競技 (舟こぎ) @沖永良部島漁業協同組合
- 花火大会 @長浜特設会場

有料広告募集!

和泊町の広報誌「わどまり」に広告を掲載してみませんか?あなたのお店や会社、イベント等のPRに是非お役立てください!

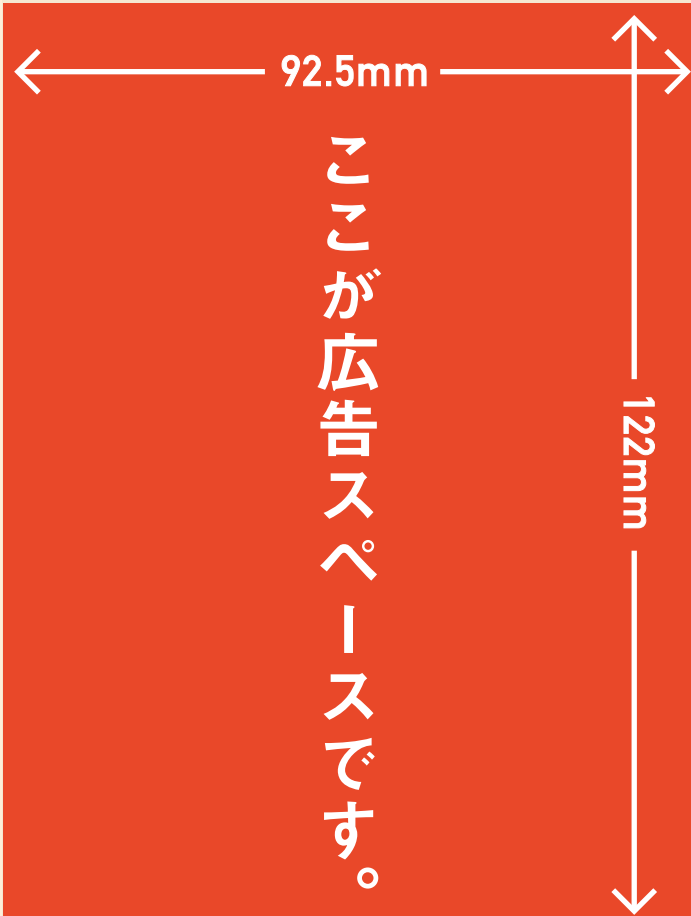
- 掲載料(1枠あたり): 町内 15,000円 / 号
町外 20,000円 / 号
- 掲載枠数: 各号最大2枠
- 申込期限: 発行日の1か月前まで
- 申込資格: 「和泊町広告掲載取扱要綱」を遵守できる方
- 規 格: サイズ / 縦122mm × 横92.5mm

※ 原稿は本媒体に適した形式及び解像度のデータを提出してください。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【申込・お問い合わせ】

和泊町役場企画課 / TEL: 0997-84-3513



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報をお届けするアプリ「マチイロ」でも御覧になれます。

iOS

Android

